

西浦小学校「働き方改革」に係る取組

本校は、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン 第3期」の目標を掲げ、3つの柱・13の取組に沿って、持続可能な学校の指導・運営体制の構築と教職員のワークライフバランスの実現に取り組んでいます。

【目標】

時間外在校等時間の上限方針の遵守

「月45時間、年360時間を超える教員の割合を0%に近づける。」

【令和5年度の本校の実態】

- ・ 時間外在校等時間が月45時間を超えている教員の割合・・・45.8%
- ・ 時間外在校等時間が年360時間を超えている教員の割合・・・60%
- ・ 教員一人あたりの1ヶ月の時間外在校等時間（平均）・・・42.3時間

【本校の働き方改革に係る取組】

① 業務時間の確保

- ・ 放課後事務処理時間の確保
- ・ 留守番電話の導入（18:30～7:30）
- ・ 学校閉庁日の設定
- ・ ノー残業デーの設定（月1回 留守番電話対応 17:30～）



② 業務の改善

- ・ 会議や連絡のICT化（タブレット端末・パソコンによる連絡・徹底）
- ・ 家庭に配付する文書や案内等の電子化（マチコミメールにて）

③ 保護者・地域との連携

- ・ 学習支援ボランティアの充実
- ・ 見守り隊との連携

【県教委の取組】

○ 「山口県 学校における働き方改革加速化プラン 第3期 」

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/uploaded/attachment/178202.pdf>